

第8回 介護・医療連携推進会議報告

平成26年1月27日 16時～
ケア・オフィス 優 (介護看護課)

<出席者>

上部入船町内会 会長	佐々木 茂 様
小樽市医療保険部 介護事業所担当主幹	生瀬 裕司 様
小樽市介護保険課 主査	須摩 敦子 様
中部地域包括支援センター	泉谷 真弓様
ケア・オフィス 優 管理者	二丹田 早稲子
ケア・オフィス 優 介護福祉士	屋代 利恵子
ケア・オフィス 優 事務職員	齋藤 智世

1. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス 集計報告

① 10月、11月、12月の集計

② 疾患の別

- ・脳梗塞後遺症
- ・大腸癌
- ・前立腺癌
- ・食道癌
- ・脊髄小脳変性症
- ・変形性膝関節症
- ・リンパ腫

③ エリア

- ・幸、高島～桜町

④ 終了者

- ・4名
通常サービスへの移行
入院

2. 定期巡回サービス内容報告

① 排泄介助、おむつ交換、ハルンバック尿廃棄

② 体位交換

③ 軽微な傷の処置

④ 配膳、下膳、食事介助

⑤ 内服介助、座薬挿入、湿布交換、麻薬テープ交換見守り

⑥ 起床、就寝介助

- ⑦ 買い物、調理、掃除
- ⑧ 洗顔、清拭、洗髪、足浴、手浴、口腔ケア
- ⑨ 更衣介助
- ⑩ 入浴介助（二人介助あり）
- ⑪ デイサービス送り出し
- ⑫ 通院介助（自費）

3. 随時対応サービス内容報告

- ・トイレ介助や失禁介助などの訪問要請
- ・体調不良など看護師の訪問要請
- ・便の状況により、下剤量の相談
- ・症状に応じて手持ち薬を服用して良いかの相談
- ・頓服が不足→医師へ上申し、処方対応
→看護師訪問時管理しているが、ご自身で調整して不足が生じた際の対応
- ・不穩による対応の相談

4. 随時訪問サービス内容報告

- ① トイレ誘導、おむつ交換、シーツ交換
- ② 寝返り
- ③ 食事セッティング（ご家族の不在）
- ④ 内服介助
- ⑤ デイサービス拒否によるサービス導入
- ⑥ ベッドからの転落（移動介助）

5. 訪問看護緊急対応内容報告

- ① 体調不良（癌性疼痛、発熱、不定愁訴）
- ② 排便困難にて用指摘便
- ③ 便漏れによるパウチ交換
- ④ バルンカテーテルトラブル

6. 現状報告

- ・1月14日 実地指導実施
- ・相変わらず人材不足が続いている状況。（訪問介護を縮小し対応予定）
- ・急変により（要支援の認定）依頼当日からのサービス開始者あり。
前回同様の症例があったため、包括の協力を得て新規申請や居宅届けなどの手続き
を行い対応。

→介護認定一次判定を待てる状況ではなく、すぐにサービス提供を開始。

腰椎圧迫骨折により近日中に入院予定。

7. 広報活動など

- ・特になし

→現在人材不足により、広報活動はしていない。

8. 問い合わせ状況

- ・要介護1、インシュリンの方（居宅ケアマネより）現在入院中。毎日2回の看護師の要望。

自己注射が見守りで可能であればヘルパーで対応可能だが、毎日の看護師は対応出来ない旨説明。

→特にヘルパーサービスを必要としていないとのことだったため、自己注射の準備やメモリの確認などであれば、定期巡回サービスとしてヘルパー対応は可能であることを説明。

9. 症例検討

10. 役員の方からの助言など

→現在サービスを提供している事例で、難しいと感じる件について症例検討を行い、役員の方々から意見や助言をいただいた。

利用者家族へはサービスへの理解をいただけるよう十分に説明を行い、また、困難な点については第三者の介入をお願いし話し合うことで、利用者にとって有益なサービスを提供できるようにしたいと考える。